

山科教会ニュース

2025年1月 第407号

神の母 聖マリアよ、この新しい年に
私たちが愛と平和と喜びの道に導いて下さい。

シスター テッシー・ジョージ



12月のトピックス

●主のご降誕祭

12月24日(火)午後7時から、瀧野神父様の司式で『主の降誕 夜半ミサ』が行われました。ローソクに灯をともしながらの入堂で厳かな雰囲気にもまれ、そして幼子イエス様が馬小屋でお生まれになり、ミサが始まりました。



ミサ後は伝道館に集まり、温かい豚汁とおにぎりで「主の降誕」をお祝いしました。

12月25日(水)午前9時30分からは、菅原神父様の司式で『主の降誕 日中ミサ』が行われました。お集まりいただいた皆様と共に、「主の降誕」をお祝いしました。



ミサ後は伝道館に集まり、菅原神父様を囲んで温かい飲み物とサンドイッチでパーティーを行いました。

『夜半ミサ』、『日中ミサ』ともに、ガールスカウトの皆さんがプレゼントを準備し、お集まりいただいた皆様にお配りしました。ありがとうございました。



●洗礼式

12月24日(火)、主の降誕 夜半ミサにおいて、ヴィクトリア ミカエラ平田穂乃華さん(2024年6月生れ)の洗礼式が行われました。

ヴィクトリア ミカエラ平田穂乃華さんが、神さまとのつながりを大切に、健やかに成長されることをお祈りいたします。

おめでとう



●霊的花束をお渡ししました

アンノ菅原友明神父様には、12月6日(金)のミサで霊的花束をお渡ししました。また、ステファノ瀧野正三郎神父様には24日の夜半ミサで、ステファノ・グエン・バン・ナン神父様には25日の日中ミサ後に、それぞれ霊的花束をお渡ししました。皆様のお祈りとご協力、ありがとうございました。



●中学生会 冬合宿

12月27日(金)、28日(土)の2日間、唐崎メリノールハウスで「京都教区中学生会 冬合宿」が行われました。

山科教会から3名が参加、またリーダーとして西平支紋君が参加しました。「あったか〜い〇〇 -いつもあなたのそばに-」をテーマに、他の小教区のお友だちと分かち合いを行ないました。

28日の夕方からは冬プロジェクトが行われ、西千葉、丹後、大阪玉造、スペインのロザリオ教会と、京都教区以外の若者達とも繋がりができ、有意義な時間を過ごしました。



『評議会』からのお知らせ

＜洛東ブロック司牧チームからのお知らせ＞

☆イ神父様 山城ブロックの応援に

京都南部地区協力司祭のイ・ウォンギョ神父様は、山城ブロックのホン神父様がチェジュ教区に異動されるため、3月まで応援に行かれます。山科教会でのミサ司式は、1月5日が最後になります。

＜役員会、評議会からのお知らせ＞

☆クリスマス飾りの片付け

1月12日(日)ミサ後に、クリスマス飾りの片付けを行います。重い物の移動や高所での作業があります。青年、壮年の方のご協力をお願いいたします。

☆小教区評議会 山科教会総会

1月26日(日)ミサ後に、小教区評議会 山科教会総会を行います。役員・評議員のご紹介、2025年度の活動計画、予算の報告があります。信徒の皆様のご出席をお願いいたします。

☆聖堂後方のエアコンが故障しています

聖堂後方の左右のエアコンが故障しています。古いためメーカーに交換部品が無く、修理が困難な状況にあります。寒いと感じられる方は、出来るだけ前の方の席にお掛けいただくようお願いいたします。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

京都司教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。

◆2025年聖年 希望の巡礼者

2024年12月24日 主の降誕の前日、聖ペトロ大聖堂の「聖なる扉」が教皇によって開門され、2025年聖年が始まりました。

カトリックの聖年の起源は、旧約聖書レビ記第25章の「ヨベルの年」にあり、ユダヤ教で50年ごとに土地返還や奴隷解放が行われる特別な年でした。カトリック教会では、この精神を受け継ぎ、1300年に教皇ボニファティウス8世が最初の聖年を制定しました。その後、すべての年代の人が生涯に一回でも聖年を体験できるようにと、25年ごとに祝われるようになり、信者にとって特別な恵みの時期とされています。

聖年は本来、回心を促すための期間です。教会は聖年を通じて、罪のゆるしにともなう償いの免除である「免償」を豊かに提供してきました。一定条件を満たすことで全免償を受けられ、巡礼や祈りを通じて信仰を深めることができます。教会全体で祝われる聖年は、信者同士の絆を強め、一致を促進する機会にもなります。

—京都教区の巡礼地—

巡礼は聖年における基本的要素であり、教皇は来たる聖年においても「希望の巡礼者たち」が伝統的な、あるいは今日的な巡礼を通して、聖年を体験することを願っておられます。

京都教区の巡礼地は、京都司教座聖堂である「河原町教会」、「宮津教会堂」、「福知山教会」、「奈良教会」、「大津教会」、「鈴鹿教会」、「四日市教会」です。

病気や高齢で巡礼が難しい人は、聖体拝領やミサ、共同体の祈りに実際に参加するか、テレビやラジオを通して参加することで、聖年の免償を受けることができます。



2025年1月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります	
1	水	神の母聖マリア	祭日ミサ	9:00	瀧野神父様
2	木				
3	金		週日ミサ	ありません	レクチオ・ディヴィナ 休みます
4	土				
5	日	主の公現	祭日ミサ	9:00	イ神父様
6	月				新年会、日曜学校 ミサ後
7	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様
8	水				聖書を学ぶ会 休みます
9	木				
10	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様
11	土				レクチオ・ディヴィナ ミサ後
12	日	主の洗礼	祝日ミサ ※二十歳を迎えた人の祝福	9:00	ナン神父様
13	月				クリスマス飾り片付け、 日曜学校 ミサ後
14	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様
15	水				聖書を学ぶ会 ミサ後
16	木				
17	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様
18	土				レクチオ・ディヴィナ ミサ後 使徒的勧告『ラウダーテ・ デウム』読書会 15:00 役員会 17:00
19	日	年間第2主日	主日ミサ	9:00	瀧野神父様
20	月				新旧合同評議会、日曜学校 ミサ後
21	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様
22	水				聖書を学ぶ会 ミサ後
23	木				
24	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様
25	土				レクチオ・ディヴィナ ミサ後
26	日	年間第3主日	集会祭儀	9:00	シスター テッシー
27	月				山科教会総会、日曜学校 ミサ後
28	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様
29	水				聖書を学ぶ会 ミサ後
30	木				
31	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様
					レクチオ・ディヴィナ ミサ後

- ◆ミサ開式中は、中央の通路には立ち入らないでください(朗読、奉納、聖体拝領時を除く)。
- ◆マスクの着用は個人の判断としますが、歌唱時にはマスクの着用を推奨します。
- ◆主日ミサ終了後、5分間「聖歌練習」を行います。

キリスト教一致祈禱週間

2025年のキリスト教一致祈禱週間は、1月18日(水)～25日(水)で、全世界で行われます。今回のテーマは、「あなたは このことを信じますか」(ヨハネ11・26)です。
「すべての人を一つにしてください」という最後の晩餐でのイエス様の祈りに耳を傾ける私たちは、また 折にふれて目に見える一致を示すように求められています。それは、ともに祈り、支え合うことによって、神がすべての人の救いのためにイエス様を遣わしたことを「世が信じるため」です(ヨハネ17・21-23参照)

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山・北白川
共同宣教司牧洛東ブロック司牧チーム
編集：カトリック山科教会 広報部
住所：〒607-8415
京都市山科区御陵中筋町3
TEL：075-581-0719
FAX：075-581-0760